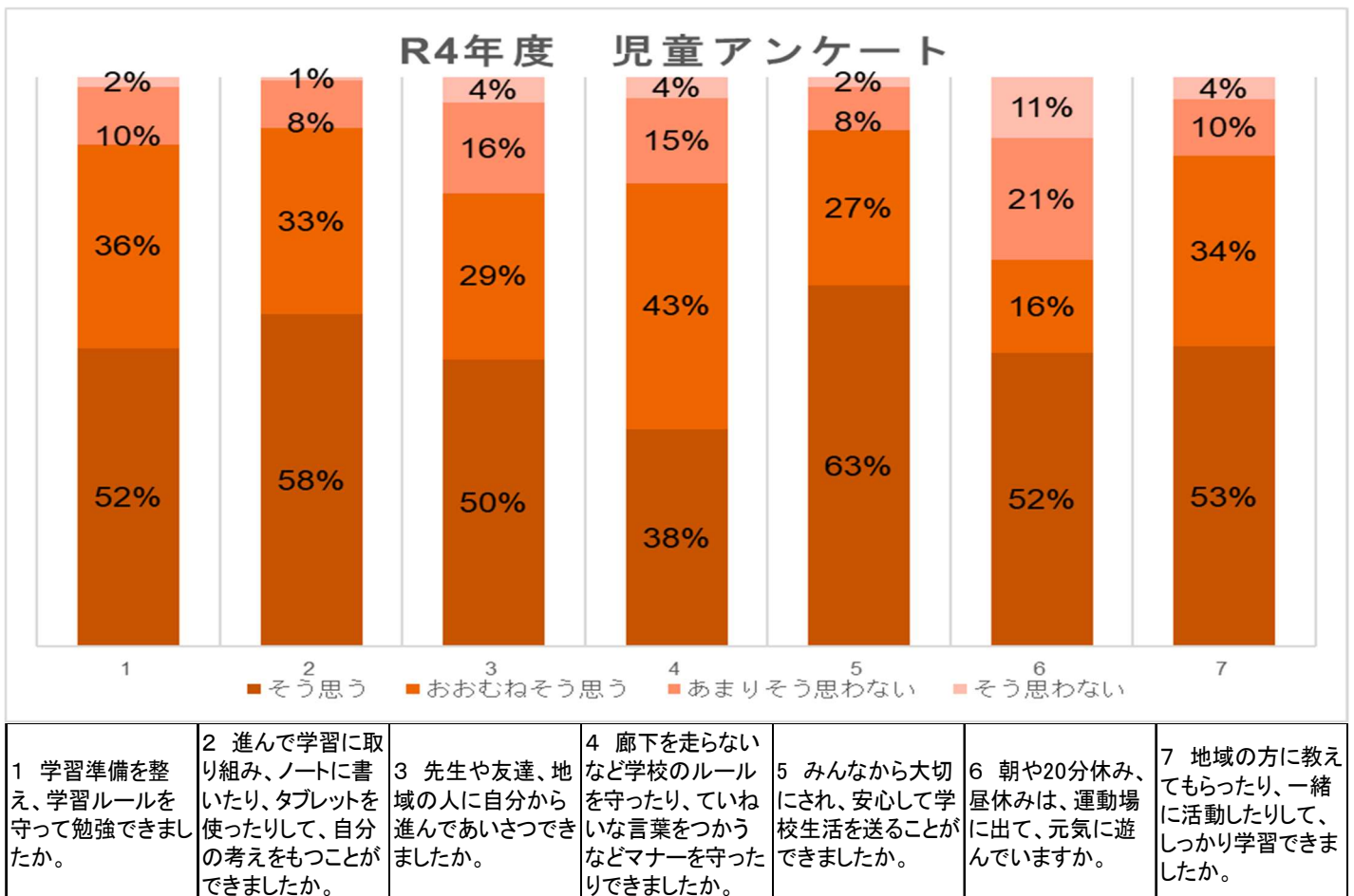
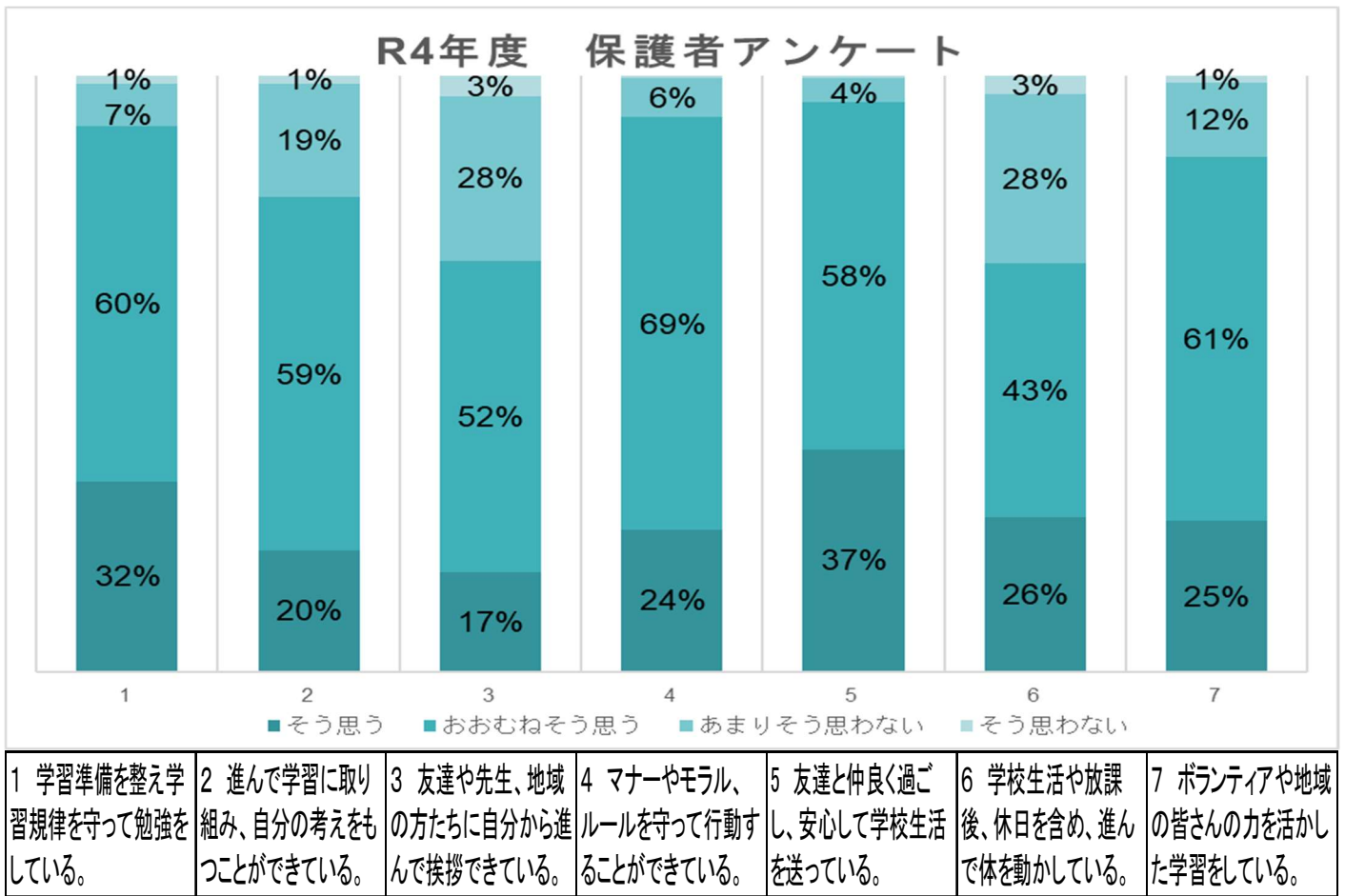
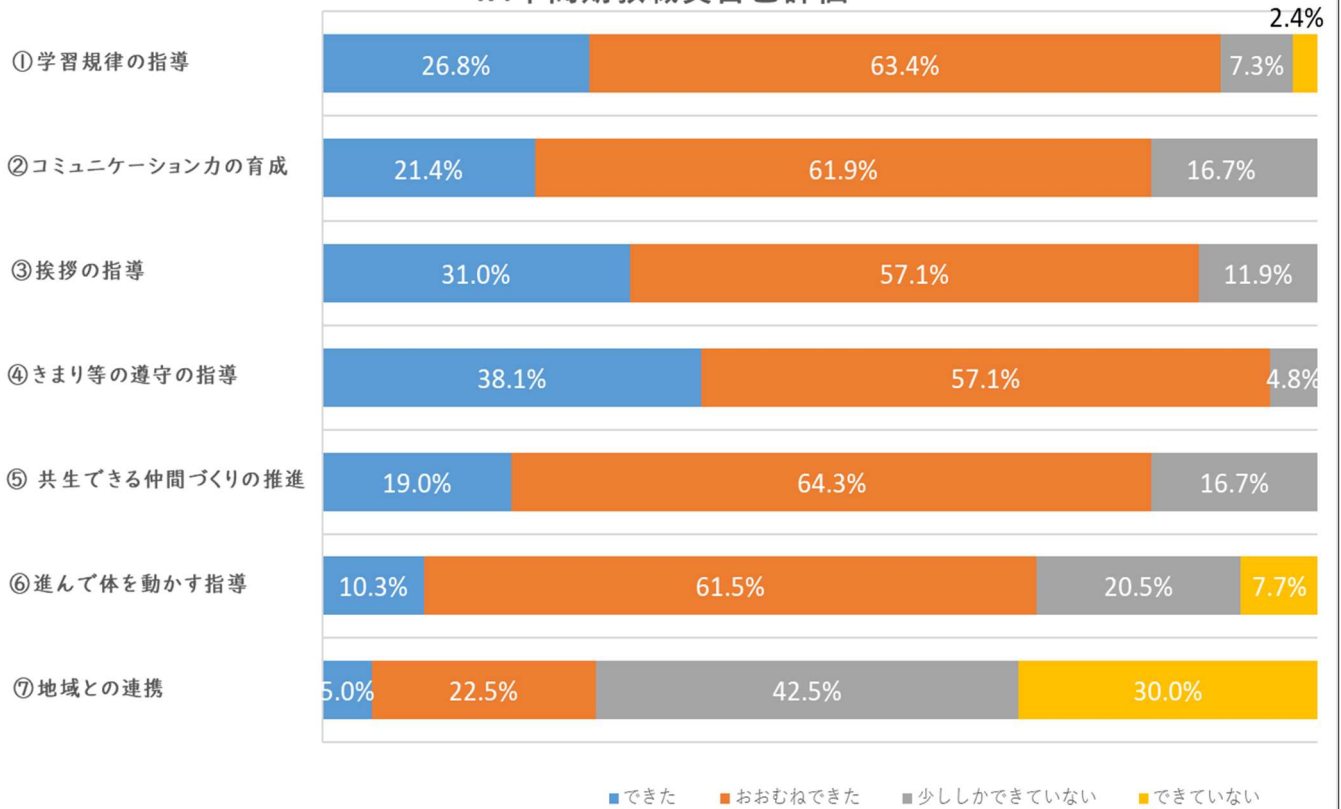


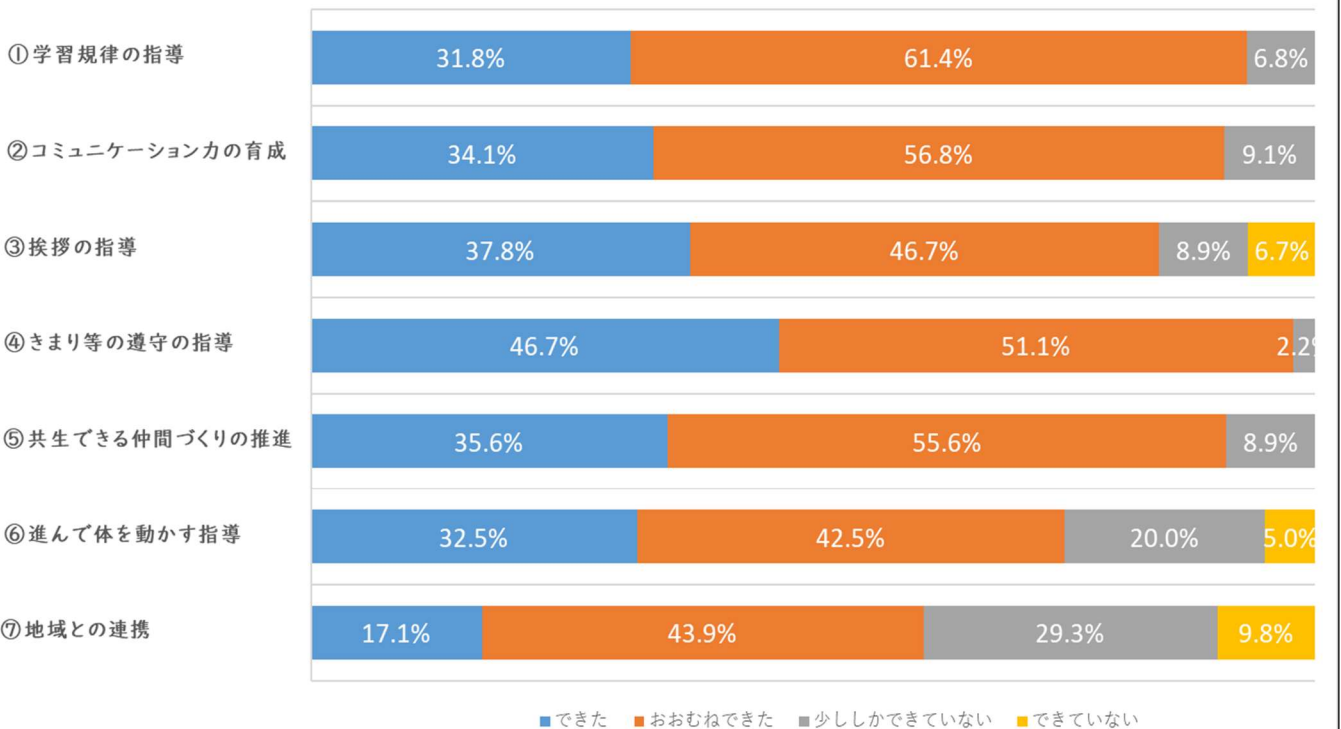
令和4年度学校評価について



R4中間期教職員自己評価



R4後期教職員自己評価



昨年12月に実施しました「学校評価アンケート」について、集計結果及び考察について、児童アンケート、教職員自己評価とともに示させていただきます。

アンケートの中で保護者の皆様の評価は、7項目中4項目で「そう思う」「おおむねそう思う」と回答いただいた割合が80%以上と高く、肯定的なご意見が多かったです。しかしながら、80%に到達していない項目が3項目あり、これは、昨年よりも1項目増えている状況ですので、情報発信をしっかりとするとともに、学校、家庭の連携が必要だと感じています。

「学習規律」の項目に関しては、教職員もしっかりと指導を行っており、保護者や児童の意識も約90%と高い評価になっています。これは、年度当初に教職員で学習規律の確認を行ったことも影響していると思います。また、本年度も生駒市教育委員会や生駒小学校学校運営協議会委員の方などの来校者からも「落ち着いて学習していますね。」と感想をいただいています。

「自分の考えをもつ、コミュニケーション力」の項目に関しては、教職員の方では前期よりも指導の意識を高く持ち取り組むことができました。保護者からも79%と概ね80%近い評価をいただいております、また子ども自身も91%と高い評価となっています。本年度は国語科「書くこと」を中心として指導に当たっていたこと、タブレットを使用して自分の意見を持たせたこと、大型モニター等を使用してお互いの意見を交流できたこと等が影響したものと考えられます。

「あいさつ」の項目に関しては、教職員においては約85%と前期よりも3%減少しています。また、児童においても79%で8割近くの子どもたちが進んで挨拶をしているものの、昨年度よりもその割合は下がっています。保護者の評価においては、69%と約7割の方ができていると評価していただいております、8割に達していないものの、その割合は昨年度よりも増加しています。地域の方からは、「子どもたちからの挨拶で元気をもらっています。」「よく話しかけてくれるんですよ。」などの感想もいただいております、「あいさつ」に関しては、様々な立場で違いがあるようです。

教職員においては、校内で率先して挨拶を励行することで、子どもたちへの指導を意識して行わないといけません。また、現在よりもさらに多くの子どもたちが、毎日気持ちよく挨拶できるようになるためには、ご家庭や地域の方の協力も必要となります。現在、地域の方が挨拶運動をしようとのぼり旗を提案し、6年生がデザインしています。完成すれば、そののぼり旗が地域で見られるようになります。このことを通しても、挨拶の機運を醸成していくことができればと考えます。

「きまり等の遵守」の項目に関しては、教職員も保護者も90%以上と高い評価で、子どもたちにおいても80%以上と高い評価になっています。しかし、9割に届かないのは、広い廊下を走ってしまう子どもがいるためでしょう。このことに関しては、教職員が統一して指導を行っていると同時に、委員会の子どもたちも廊下が交わる場所に足形を貼って、減速を促してくれています。

「仲良く、安心して学校生活を送っている」の項目に関しては、教職員、保護者、児童ともに90%以上と高い評価です。安心して過ごせる学級づくり、トラブルが起こっても迅速に対応する学年集団などの効果があったのではないかと考えます。次年度も引き続き、取り組んでいきたいと思っています。

「進んで体を動かす」の項目に関しては、教職員は、中間期よりも意識して指導したものの、十分に指導できておらず、保護者や児童の評価においても約7割と低い評価になっています。体力向上を図るための取組を行ったり、教職員が体づくりの研修を行ったりしていますが、来年度に向けて、今後検討していきたいと思います。

「地域との連携」の項目に関しては、本年度も教職員の方で、感染症対策を施しながら実施してきました。2学期に地域の方を招いての学習が多かったことから、教職員の評価も中間期よりも良くなっています。また、保護者や児童の評価も85%以上と高い評価になっています。児童においては、実際に自分たちが授業を受けたと感じることが多かったからだと思います。また、保護者においては、子どもたちからの話や、学校からの情報発信も高評価の原因になったのではないかと考えます。来年度は、SDGs学習、「まちづくり」をテーマとした学習に取り組んでいく予定ですので、さらに地域との連携が深まることを期待しています。

今回、保護者からの意見で、情報発信、欠席した時のオンライン対応、行事の工夫した実施、担任の尽力などについて、多くの感謝の言葉をいただきました。大変ありがたく感じるとともに、さらに気を引き締めて教育活動に取り組まなければならないと感じました。また、いただいたご意見に対しては、改善できるところは改善していきたいと思います。今後もより良い教育活動を進めていきたいと思います。

以上、簡単ではありますが学校評価についての考察とさせていただきます。今後とも、生駒小学校の「目指す児童像」に向けて取り組んでいきたいと思います。

貴重なご意見、ありがとうございました。